

2010年度

科目名	ドイツ語 I (コミュニケーション)		
担当教員	伊東 史明		
配当	文 1・教育1・人間1	コード	23040
開期	通年	講時	火曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	ドイツ語の基本構造及びドイツの生活文化とコミュニケーション。		
目的と概要	ドイツ語の基礎を学習していきながら、ドイツの社会・風俗・生活習慣の説明を行い、彼我の文化の相違について考えていきたい。1年間で簡単な買い物などのコミュニケーションもできるようにする予定。 また基本的な文章構造を把握し、簡単な文章を理解したり、発言できるようにする。		
成績評価法	定期試験80%、平常点(授業時の発表点)20%		
テキスト	「イメージするドイツ語」/岩川直子、野内静香/朝日出版社		
参考書	辞書については1回目の講義時に説明する。		
履修に当たっての注意・助言	テキストの1～3課はもっとも基礎的な部分であり、ドイツ語を形作る根本である。ここで決して遅れをとらないように。予習は必須。毎回当てて発表点を取るの、予習してこないものは出席と認めないから心しておくこと。しかし何よりも楽しく学ぶことが大事である。これまで知らない文化や街を知る楽しみを見出して欲しい。授業には独和辞書必携。 なお欠席が5回になった時点で名簿から消去するので注意のこと。		
講義計画			
前期			
第1回 ドイツの現状・ドイツ語の欧州語としての文化的位置			
第2回 発音 1			
第3回 発音 2 数字 挨拶			
第4回 動詞の現在人称変化 1			
第5回 動詞の現在人称変化 2			
第6回 名詞と定冠詞			
第7回 不定冠詞			
第8回 冠詞類 1			
第9回 冠詞類 2			
第10回 人称代名詞			
第11回 格変化まとめ			
第12回 前置詞 1			
第13回 前置詞 2			
第14回 非人称動詞			
第15回 総まとめ			
後期			
第1回 冠詞、動詞の復習			
第2回 zu不定詞句			
第3回 話法の助動詞 1			
第4回 話法の助動詞 2			
第5回 時刻 分離・非分離動詞			
第6回 再帰動詞			
第7回 形容詞の格変化			
第8回 形容詞の比較変化 副文			
第9回 過去形 1			
第10回 過去形 2			
第11回 完了形 1			
第12回 完了形 2			
第13回 受動態 1			
第14回 受動態 2			
第15回 総まとめ			